

事務事業名	全国等公平委員会連合会参画事業				担当	総務部 監査・選管 公平委員会		
政策名	H	施策体系外			増補版施策名			
施策名	1	施策体系外の事業			<input type="checkbox"/> 実施計画上の主要事業			
関連個別計画					事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ		
法令根拠						<input type="checkbox"/> 単年度繰返（開始年度 H21 年度～）		
予算科目	1. 一般会計	2. 総務費	1. 総務管理費	7. 公平委員会		<input type="checkbox"/> 期間限定複数年度（ 年度～ 年度）		
事業概要	全国公平委員会連合会・全国公平委員会連合会関東支部・栃木県公平委員会連合会の会議・研究会への参加。公平委員会相互の連絡を緊密にし、協力して人事公平制度の円滑な運営を図り、公平な人事行政の確立に寄与することを目的とします。							

1. 現状把握の部 (1) 事務事業の目的と指標

① 手段（主な活動） 30年度実績 会議・研究会への参加 31年度計画 前年度と同じ		⑤ 活動指標（事務事業の活動量を表す指標）の推移						
		名称	単位	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(実績)	31年度(見込)
		ア 会議数		1	1	1	1	1
		イ 研究会数		2	2	2	2	2
		ウ						
		エ						
		オ						
② 対象（誰、何を対象にしているのか）*人や自然資源等 公平委員 事務局職員		⑥ 対象指標（対象の大きさを表す指標）の推移						
		名称	単位	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(実績)	31年度(見込)
		ア 公平委員数		3	3	3	3	3
		イ 事務局職員数		5	5	4	5	5
		ウ						
		エ						
		オ						
③ 意図（この事業によって、対象をどう変えるのか） 公平委員相互の連絡及び公平委員制度の円滑な運営と情報の交換		⑦ 成果指標（対象における意図された対象の程度）の推移						
		名称	単位	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(実績)	31年度(見込)
		ア 職務執行能力の向上度に結びついた割合		100	100	100	100	—
		イ						
		ウ						
		エ						
		オ						
④ 結果（どんな結果（上位施策）に結びつけるのか） 公平な人事行政		⑧ 上位成果指標（結果の達成度を表す指標）の推移						
		名称	単位	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(実績)	31年度(見込)
		ア 公平な人事行政が行われた割合		100	100	100	100	—
		イ						
		ウ						
		エ						
		オ						
(2) 総事業費の推移		単位	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(実績)	31年度(見込)	
投入量	事業費	財源内訳	千円	0	0	0	0	0
		国庫支出金	千円	0	0	0	0	0
		県支出金	千円	0	0	0	0	0
		地方債	千円	0	0	0	0	0
		その他	千円	0	0	0	0	0
	一般財源	千円	174	147	215	137	285	
	事業費計(A)	千円	174	147	215	137	285	
	人件費	正規職員従事人数	人	5	5	4	5	5
		延べ業務時間	時間	40	40	40	40	40
		人件費計(B)	千円	168	166	166	167	167
トータルコスト(A)+(B)		千円	342	313	381	304	452	

(3) 事務事業の環境変化・市民意見等

①この事務事業を開始したきっかけは何か？ いつごろどんな経緯で開始されたのか？	公平委員及び職員の事務の執行能力を高めるため、全国公平委員会連合会・全国公平委員会連合会関東支部・栃木県公平委員会連合会が設立され、H21より真岡市が参画した。
②事務事業を取り巻く状況（対象者や根拠法令等）はどう変化しているか、開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？	
③この事務事業に対して関係者（住民、議会、事業対象者、利害関係者等）からどんな意見や要望が寄せられているか？	